

---

# 記憶の向こう

美郷 昴

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

記憶の向こう

### 【Nコード】

N0018BA

### 【作者名】

美郷 昴

### 【あらすじ】

小さな国の中にある大きな森の奥には古びた扉がある。その近くに住む青年が繰り広げる物語

D o y o u r e m e m b e r . . . ?

昔この国には多くの魔法使いが住んでいた。人間と魔法使いは仲良く暮らしていたが、やがて彼等の能力を己の欲の為に利用しようとする輩が現れた。そのことに腹を立てた魔法使い達は森の奥に扉を作りその向こうに消えたと言う。

僕の住む国には大きな森がある。その奥深くに一つの古びた扉があるらしい。僕はその扉の向こうに何があるのか知らない…。

騒ぎ声でカイトは目を覚ました。

家の窓から外を見るとたくさんの村人達が空を見上げている。

「そうか、今日は村の夏祭りだった…。」

様子から察するにどうやらこれから祭の目玉である花火打ち上げるところだろう。

「懐かしいなあ。小さかった頃はよく母さんと近くの川まで見に行つたっけ。」

そんなカイトの思考を遮るように爆発音のようなものが聞こえた。

「花火が始まったか。」ベッドから降りるとカイトは家を出た。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0018ba/>

---

記憶の向こう

2011年12月30日23時45分発行